

Title	プログラム
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 19: 4-25
Issue Date	2004-10-15
Type	Others
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/5980
Rights	本著作物は研究・技術計画学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Science Policy and Research Management.
Description	プログラム

10月15日（金）9:30～10:30

	A会場 (2階コラボレーションルーム)	B会場 (2階プレゼンテーション演習室)	C会場 (2階201教室)
	一般講演 科学技術政策 座長 平野千博	一般講演（ホットイシュー） イノベーションのジレンマへの日本型の解① 座長 西澤昭夫	一般講演（ホットイシュー） 科学主導イノベーションと技術主導イノベーション① 座長 玄場公規
9:30	1A01 科学技術振興調整費プログラムオフィサーの役割と課題 ○高橋 宏，毛利佳年雄，浅川敏郎（科学技術振興機構），増子 宏（文科省），北澤宏一，井村裕夫（科学技術振興機構） ……………27	1B01 Dilemma in Innovation ～ the Case of 3G Mobile at KDDI and NTT DoCoMo ○Kumiko Miyazaki（Tokyo Institute of Technology），Kjartan Jonsson（Icelandair） ……………95	1C01 科学主導イノベーションにおける大学研究者の役割：光触媒のケース ○鎗目 雅，馬場靖憲（東大先端研）……………159
9:45	1A02 英国医療改革に学ぶコアコンピタンスの強化 ○小林暁峯（広島国際大） ……………31	1B02 創薬におけるイノベーションとバイオベンチャーの役割 ○伊藤裕子（文科省・科学技術政策研）……………99	1C02 重点4分野のサイエンス・リンケージの計測 ○玉田俊平太（経産研），児玉文雄（経産研／芝浦工大），玄場公規（東大／芝浦工大），鈴木 潤（未来工研）……………163
10:00	1A03 水素エネルギーの普及とエネルギー自給の促進策―地熱エネルギーの活用可能性の検討― ○住吉洋一郎，亀岡秋男，井川康夫（北陸先端科学技術大学院大）……………35	1B03 技術選択に関するジレンマのマネジメント―ファナックにおけるジレンマの超克― ○柴田友厚（香川大），児玉文雄（芝浦工大）…103	1C03 特許化された技術の源泉 ○玉田俊平太（経産研），児玉文雄（経産研／芝浦工大），玄場公規（東大／芝浦工大），鈴木 潤（未来工研）……………167
10:15	1A04 需要側からの科学技術政策を先導するプログラムのあり方 丹羽富士雄（政策研究大学院大），○大熊和彦，田原敬一郎（政策科学研） ……………39	1B04 Dilemma in Innovation ～ The Case of Product Innovations versus Marketing Innovations in the Software Industry ○Klincewicz Krzysztof，Kumiko Miyazaki（Tokyo Institute of Technology） ……………107	1C04 日本特許約65万件の全数・全技術分野サイエンス・リンケージの自動計測 ○玉田俊平太（経産研），内藤祐介（人工生命研），児玉文雄（経産研／芝浦工大），玄場公規（東大／芝浦工大），鈴木 潤（未来工研）……………171
10:30			

D会場（4階414会議室）	
一般講演（ホットイシュー） 日本型技術経営システムの ダイナミズムの解明① 座長 山本 尚利	9:30
1D02 日本型技術経営システムの ダイナミズム—イノベー ション創出サイクルとイン スティテューションとの共 進ダイナミズムの時代的検 証分析 ○渡辺千仞（東工大社会理 工学）……………226	9:45
1D03 イノベーションに対する市 場感応度～ARFIMAモデル による循環的メカニズム～ ○柳沢英太，渡辺千仞（東 工大社会理工学）……230	10:00
1D04 日本型技術経営システムの ダイナミズムの解明—研究 開発の質的深化と技術の市 場感応度 ○藤 祐司，渡辺千仞（東 工大社会理工学）……234	10:15
	10:30

10月15日（金）10:30～11:30

	A会場 (2階コラボレーションルーム)	B会場 (2階プレゼンテーション演習室)	C会場 (2階201教室)
10:30	1A05 将来社会構想に基づく重要研究開発課題等への戦略的取り組み—参加型アプローチとしての「未来需要ダイアログ」の試行— 丹羽富士雄（政策研究大学院大）、大熊和彦、○田原敬一郎（政策科学研）、趙公章（東大）、中川尚志（文科省）……………43	1B05 研究開発のイノベーション・プロセス—6眼モデルにもとづく研究開発主体の発展的变化— ○吉永崇史、遠山亮子（北陸先端科学技術大学院大）……………111	1C05 討論 一般講演 産学連携 座長 田辺孝二
10:45	1A06 サービスビジネスをになう技術ファクターと社会システムとの関係を検討するための階層構造的アプローチの試み ○中村孝太郎（東京自働機械）、青木洋一（東急建設）、飯阪正俊（日立造船）、森岡 亮（富士通）、高田謙一（石川島播磨重工業）、ト部和興（東洋エンジニアリング）…47	1B06 コーポレート・ベンチャー・キャピタル発展のメカニズムに関する日米比較研究—イノベーション・パラダイムによるベンチャー企業の役割— ○朱 軍（東北大経済学）、李 宏舟（日本学術振興会）……………115	1C06 産学官連携を通じたイノベーション：研究開発コミュニティのネットワーク分析 ○馬場靖憲、鎗目 雅（東大先端研）、七丈直弘（東大情報学環）、永原裕一（明大政経学）……………175
11:00	1A07 研究開発プロジェクトにおける追跡評価の視点の決め方～検討結果及び今後の課題～ ○佐野 浩、弓取修二、加藤知彦（NEDO） ……51	1B07 産学連携による日本型技術創成システムの構築 柳田祥三、村上孝三、正城敏博、多田英昭（大阪大）、○谷口邦彦（文科省）……………119	1C07 NPOを活用した産学連携に関する考察 ○宮城 健（東北大工学）……………178
11:15	1A08 公的資金によるプロジェクトの追跡調査手法に関するいくつかの検討 ○弓取修二、佐野 浩、加藤知彦（NEDO）、中村正和（日鉄技術情報センター）……………55	1B08 大学発ベンチャー持続的成長のための内部要件と外部条件 ○谷口邦彦（文科省）……………123	1C08 東京大学の産学連携：質問票調査の分析 ○John P. Walsh、矢崎敬人、馬場靖憲（東大先端研）、鈴木 潤（未来工研）、後藤 晃（東大先端研）……………180
11:30			

D会場（4階414会議室）	
1D05 日本化学企業における、インスティテューションと技術経営との共進ダイナミズム ○山内伸一（クラリアントジャパン），渡辺千仞（東工大社会理工学）……238	10:30
1D06 技術拮抗力の新機能創出・普及への影響に関する分析—キヤノンプリンタと日本パソコンの実証分析— ○雷 善玉，渡辺千仞（東工大社会理工学）……242	10:45
1D07 日本型経営システムにおける免疫作用の効果 ○竹下真由（東工大経営システム工学），渡辺千仞（東工大社会理工学）……246	11:00
1D08 日本型イノベーション構築と企業のMOT活動基盤～関西の産学官「MOTフォーラム」より～ ○松原健夫（日本技術イノベーション振興協会／立命館大），山崎宏之（ルネサステクノロジ／日本技術イノベーション振興協会），大槻真一（阪南大／日本技術イノベーション振興協会）……250	11:15
	11:30

10月15日（金） 11:30～13:30

	A会場 (2階コラボレーションルーム)	B会場 (2階プレゼンテーション演習室)	C会場 (2階201教室)
11:30	1A09 NEDOのプロジェクト基本計画の記述内容に基づくプロジェクトの類型化 ○仁賀建夫, 高田和幸, 薄井和善, 竹内祐二 (NEDO)59	1B09 戦後日本の産業技術振興における大学の役割 ○王 恵賢 (東北大経済学), 李 宏舟 (日本学術振興会)127	1C09 競争的研究開発資金による産学連携の現状と今後の課題に関する研究 ○福田泰和, 藤崎 栄, 坂本 満 (NEDO)184
11:45		1B10 討論	1C10 新産業創出へ向けた産学官による取り組みにおける研究成果活用プラザの役割 ○新田茂人, 齊藤仁志 (科学技術振興機構)188

12:00 休憩

	一般講演 (ホットイシュー) 科学技術基本計画のインパクトと次のステップ① 座長 松行 彬子	一般講演 (ホットイシュー) イノベーションのジレンマへの日本型の解② 座長 玉田 俊平太	一般講演 研究・技術評価と意思決定 座長 馬場 敏 幸
13:00	1A11 マクロデータからみた2000年代の日米の科学技術戦略 ○近藤正幸 (文科省・科学技術政策研／横国大), 富澤宏之 (文科省・科学技術政策研)63	1B11 日本企業の研究開発に関する外部連携の実態とその分析 ○元橋一之 (東大先端研)131	1C11 研究論文の評価に用いる相対的引用度の格付け ○大野博教 (電中研)191
13:15	1A12 「地域イノベーション総合指標」開発・活用の試み～産学官連携・地域イノベーション関連施策効果の定量把握に向けて～ ○斎藤尚樹, 杉浦美紀彦, 植杉紀子, 岩本如貴, 丸山泰廣 (文科省・科学技術政策研), 三浦義弘 (三菱総研) 他67	1B12 ステージ・ゲート法によるラディカル・イノベーションの創出 ○難波正憲 (立命館アジア太平洋大)135	1C12 環境政策におけるエキスパート・ジャッジメントの定量分析 ○宗像慎太郎 (東大総合)195

13:30

D会場（4階414会議室）	
1D09 Elucidation of the Co-evolutionary Dynamism of Japan's System of Management of Technology – Comparative Empirical Analysis of the Institutional Systems between Japan, the US and China Peilei Fan, Chihiro Watanabe, Lin Rong, ○Ying Li (Tokyo Institute of Technology)254	11:30
1D10 討論	11:45

12:00

一般講演（ホットイシュー） 日本型技術経営システムのダイナミズムの解明② 座長 田島慶三	
1D11 日本型技術経営システムのダイナミズムの解明—日豪のインスティテューションの比較実証分析 ○田中瑛士，渡辺千仞（東工大社会理工学）258	13:00
1D12 日本型技術経営システムのダイナミズムの解明—NZのインスティテューションの比較実証分析 ○森山幸司，渡辺千仞（東工大社会理工学）262	13:15

13:30

10月15日（金）13:30～14:45

	A会場 (2階コラボレーションルーム)	B会場 (2階プレゼンテーション演習室)	C会場 (2階201教室)
13:30	1A13 科学技術基本計画の主要政策における科学技術関係経費の投資分析 ○川崎弘嗣，富澤宏之（文科省・科学技術政策研），近藤正幸（横国大／文科省・科学技術政策研），吉村哲哉，河村恵子（三菱総研）……………71	1B13 再編成組織によるジレンマの克服「情報フィルターの概念からの考察」 ○田路則子（明星大情報学）……………139	1C13 持続可能な社会の形成に向けた社会基盤の評価システムの研究—評価システムの構築と実践事例の報告— ○五十嵐健（九州国際大）……………198
13:45	1A14 韓国における研究開発活動の活発化についての一考察 ○上野 泉，富澤宏之（文科省・科学技術政策研），近藤正幸（横国大／文科省・科学技術政策研）…75	1B14 ユビキタス・サービスに対するマスカスタマイゼーションと企業間連携—トレーサビリティを中心に— ○高橋 浩（富士通），渡辺千仞（東工大社会理工学）……………143	1C14 ソフトシステム方法論からみたシナリオワークショップの方法論としての妥当性 高橋真吾，○水主川嘉範（早大）……………202
14:00	1A15 中国における研究開発活動の活発化についての一考察 ○上野 泉，富澤宏之（文科省・科学技術政策研），近藤正幸（横国大／文科省・科学技術政策研）…79	1B15 情報化社会の技術経営と組織の慣性—電線製造業についての分析— ○中川正広（住友電工），渡辺千仞（東工大社会理工学）……………147	1C15 NEDOにおける研究評価結果の分野別分析 ○藤田睦美（NEDO）……………206
14:15	1A16 法人化時代の科学技術人材 ○小山田和仁，佐々木達也，齋藤芳子，小林信一（産総研・技術情報部門）……………83	1B16 イノベーションのための技術マネジメント ○丹羽 清（東大総合）……………151	1C16 テーマ公募型研究開発事業の評価方法の検討 ○三上 強，弓取修二，山崎光浩（NEDO）……210
14:30	1A17 科学技術基本計画の影響に関する計量文献学的データによるマルチレベル構造分析（1） ○富澤宏之（文科省・科学技術政策研），林 隆之（大学評価・学位授与機構），近藤正幸（文科省・科学技術政策研／横国大）……………87	1B17 プロダクト・イノベーションにおける Fuzzy Front End 理論に関する研究—日本企業における新製品開発事例大規模アンケート調査による検証— ○高橋 修（東北大工学）……………155	1C17 政府研究開発プロジェクトの事後評価結果から抽出されたマネジメント上の検討課題について ○奥谷英司（NEDO）……………214

14:45

D会場（4階414会議室）	
1D13 日本型技術経営システムの ダイナミズムの解明―日米 のインスティテューション の比較実証分析 ○畑仲卓郎，渡辺千仞（東 工大社会理工学）……266	13:30
1D14 日本型技術経営システムの ダイナミズムの解明―日欧 のインスティテューション の比較実証分析 ○田中知佳良，渡辺千仞 （東工大社会理工学） ……270	13:45
1D15 日本型技術経営システムの ダイナミズムの解明―日英 のインスティテューション の比較実証分析 ○横山 聡，渡辺千仞（東 工大社会理工学）……274	14:00
1D16 日本型技術経営システムの ダイナミズムの解明―日中 のインスティテューション の比較実証分析 ○増田憲明（東工大経営シ ステム工学），渡辺千仞 （東工大社会理工学） ……278	14:15
1D17 技術経営システムの革新： 日米比較 ○山本尚利，寺本義也（早 大）……282	14:30
	14:45

10月15日（金）14:45～15:15

	A会場 (2階コラボレーションルーム)	B会場 (2階プレゼンテーション演習室)	C会場 (2階201教室)
14:45	1A18 科学技術基本計画の影響に関する計量文献学的データによるマルチレベル構造分析（2） ○林 隆之（大学評価・学位授与機構）、富澤宏之（文科省・科学技術政策研）、近藤正幸（文科省・科学技術政策研／横国大）……………91	1B18 討論	1C18 政府研究開発プロジェクトの費用対効果分析手法に関する一考察—電子・情報分野のNEDO研究開発プロジェクトにおける実例分析— ○安永裕幸，工藤祥裕（NEDO）……………218
15:00	1A19 討論		1C19 技術移転活動における目利き人材の配置とその検討結果から見たライセンス成立特許の傾向 ○坪田高樹，森本茂雄，細江孝雄（科学技術振興機構）……………222
15:15	休憩		

10月15日（金）15:30～18:00

	M会場（2階多目的ホール）
15:30	シンポジウム 「インスティテューショナル技術経営学」 ……………290 司会 圓川 隆夫 MOT・COE・フォーラム 圓川 隆夫（東京工業大学大学院社会理工学研究科教授・研究科長，21世紀COE研究拠点サプリダー）……………291 インスティテューショナル技術経営学のCOE拠点形成 渡辺 千仞（東京工業大学大学院社会理工学研究科教授，21世紀COE研究拠点リーダー）……………294 プル（引っ張り型）開発について 小川 進（神戸大学大学院経営学研究科教授）……………304 イノベーションを生む「人」と「会社」とは 新原 浩朗（経済産業省製造産業局紙業生活文化用品課長）……………310
17:00	特別講演 司会 坂倉 省吾 私の考える「技術経営者の使命」 高橋 朗（株式会社デンソー相談役〔前会長〕）……………316
18:00	

D会場（4階414会議室）	
1D18 知的資本が生産性などのアウトプットに及ぼすインパクトに関する研究—日本の電気機械産業における実証分析 ○仲井隆一（東工大経営システム工学），渡辺千仞（東工大社会理工学）286	14:45
1D19 討論	15:00
	15:15

10月16日（土）9:00～10:15

	E会場（3階W931）	F会場（3階W932）	G会場（3階W933）
	一般講演 知財 座長 渡部 俊 也	一般講演（ホットイシュー） 科学主導イノベーションと 技術主導イノベーション② 座長 下田 隆 二	一般講演（ホットイシュー） 日本型技術経営システムの ダイナミズムの解明③ 座長 亀岡 秋 男
9:00	2E01 ライフサイクルマネジメントと医療特許 ○新保 斎（理研），隅藏 康一（政策研究大学院大） ……………321	2F01 産学共同研究に関する動向 分析—大学間比較 ○坂元耕三，近藤正幸（横 国大環境情報研）……………361	2G01 日本のMOT教育における講 師の専門と経歴の分析—マ ネジメントに関する暗黙知 伝達効果分析の理論的枠組 み— ○奥津祥子，亀岡秋男，井 川康夫（北陸先端科学技術 大学院大）……………389
9:15	2E02 知的財産に関するファイナ ンススキーム構築に関する 研究 ○名取 隆（東北大工学） ……………325	2F02 産学連携を刺激する連環モ デル ○長田純夫（福岡大） ……………365	2G02 日本の大学におけるMOT教 育知識構造に関する科目シ ラバス分析 ○神山資将，井川康夫，亀 岡秋男（北陸先端科学技術 大学院大）……………393
9:30	2E03 知的財産権の財産価値評価 の提案 ○松田昌幸（テクノカル チャー）……………328	2F03 わが国のソフトウェア産業 の現状と情報処理教育の課 題 ○藤井章博（文科省・科学 技術政策研）……………369	2G03 工業系公設試の経営分析指 標とその適用例 ○若生彦治，奥村皓一（関 東学院大）……………397
9:45	2E04 ライフサイエンス研究者の 直面している「知的財産問 題」の調査 ○隅藏康一（政策研究大学 院大），島田純子（政策研 究大学院大／文科省・科学 技術政策研究所），城戸康 年，須田紘行，宗加奈子， 羽鳥智則，エミン・ユルマ ズ（東大）……………332	2F04 大学からの Knowledge Transfer の実態（MITと東 大の比較） ○鈴木 潤（未来工研）， 矢崎敬人，John P. Walsh， 後藤 晃，馬場靖憲（東大 先端研）……………373	2G04 技術の事業化のための新た な社会インフラ構築戦略 ○旭岡勝義（社会インフラ 研究センター）……………401
10:00	2E05 知財創造サイクルにおける 経営戦略オプションとして のクローズ型およびオーブ ン型知財戦略 ○田坂一郎，渡部俊也（東 大先端研），隅藏康一（政 策研究大学院大）……………336	2F05 討論	2G05 企業再生イノベーションに 関する研究—失われた10年 の実証研究— ○吉川玄德（中央青山監査 法人），渡辺千仞（東工大 社会理工学）……………405
10:15			

H会場 (3階W934)	I会場 (3階W935)	J会場 (3階W936)	
一般講演 (ホットイシュー) 科学技術基本計画のインパクトと次のステップ② 座長 近藤正幸	一般講演 海外事例 座長 角南 篤	一般講演 地域科学技術システム 座長 北川文美	
2H01 研究・研究者評価への取り組みの現状と今後の研究・研究者評価のあり方に関する考察：大学・公的研究機関におけるケーススタディより ○馬場敏幸（法政大経済学）……………425	2I01 記事情報からの政策分析の試み—東アジア4ヶ国のIT化政策を用いて— ○中本美香，中野幸紀（関西学院大）……………461	2J01 地域振興のための大学からの技術移転システムに関する一提案 ○渡邊敬介，亀岡秋男，井川康夫（北陸先端科学技術大学院大）……………503	9:00
2H02 科学技術基本計画が宇宙開発分野に与えるインパクト—政策過程パラダイムシフトの必要性— ○熊田 憲（東北大工学）……………429	2I02 中国における「地域イノベーション政策」の展開 ○姜 娟（東北大情報科学）……………465	2J02 大学発ベンチャー創出と地域環境に関する分析 ○石井力重（東北大工学）……………507	9:15
2H03 論文データベースによる研究領域の俯瞰的探索 ○伊神正貴，阪 彩香，桑原輝隆（文科省・科学技術政策研）……………433	2I03 米国における研究開発戦略の形成と推進のメカニズムについての一考察 ○中山智弘，石正 茂，丹羽邦彦，生駒俊明（科学技術振興機構）……………469	2J03 コラッセ福島インキュベーターセンターに見る地域インキュベーターの課題に関する考察 ○新城榮一，吉田 匡（東北大工学）……………511	9:30
2H04 科学技術基本計画の内容分析・構造分析 近藤正幸（文科省・科学技術政策研／横国大），○山本桂香（文科省・科学技術政策研）……………437	2I04 改革、発展と技術革新普及の新局面—中国localPCメーカーの製品ライン戦略を例として— ○北 真収（北九州市立大経済学），渡辺千仞（東工大社会理工学）……………473	2J04 研究インフラから見た公的研究機関の現状と課題 ○山口佳和（産総研）……………515	9:45
2H05 我が国の論文生産に見る地域構造の分析 桑原輝隆，○阪 彩香（文科省・科学技術政策研）……………441	2I05 The Technological Activity of Indonesian State-own Enterprise: a contribution to its performance ○Wisnu Wihandoko，渡辺千仞（東工大社会理工学）……………477	2J05 公設試験研究機関の運営の現状と課題 ○佐脇政孝（未来工研）……………517	10:00

10:15

10月16日（土）10:15～11:30

	E会場（3階W931）	F会場（3階W932）	G会場（3階W933）
10:15	2E06 大学知的財産本部の活動状況報告およびその検討 ○上條由紀子，渡部俊也（東大先端研）……………340		2G06 討論

10:30 休憩

	一般講演 研究開発型NPOと産官学連携 座長 隅 藏 康 一	一般講演（ホットイシュー） 科学主導イノベーションと 技術主導イノベーション③ 座長 津 田 靖 久	一般講演（ホットイシュー） 日本型技術経営システムの ダイナミズムの解明④ 座長 高 山 誠
10:45	2E07 新たな産業クラスター創出プロセス：NPO型分散研究システム介在プロセス ○石黒 周（研究開発型NPO振興機構）……………341	2F07 日本の産学連携強化への提言—半導体微細加工技術を事例に— ○立野公男，亙理誠夫，小松裕司，小笠原敦，桑原輝隆（文科省・科学技術政策研）……………377	2G07 Effects of institutional systems on diffusion of innovation—comparative analysis between Japan and Turkey focusing on geographical dimension ○GUNDUZ Faith，渡辺千仞（東工大社会理工学）……………409
11:00	2E08 知識社会における新たな仲介者：ネットワークジェネレーターの機能と要件 ○竹内義高（日立製作所），石黒 周（研究開発型NPO振興機構）……………345	2F08 産学官連携による高分子科学技術のイノベーションに関する考察 ○飛田雅之，近藤修司，亀岡秋男（北陸先端科学技術大学院大）……………381	2G08 Towards a general model of technological forecasting — the Lotka–Volterra systems ○Kwok L SHUM，渡辺千仞（東工大社会理工学）……………413
11:15	2E09 新しい知識連携型の教育システム ○中谷光博（産総研），安藤敏雄（メットリンク），橋本昌隆（ウェアラブルコンピュータ研究開発機構），高尾正樹（東大総合），茶山秀一（文科省）……………349	2F09 ロボット技術の研究開発における産学連携の課題と対策 ○小松裕司，立野公男，桑原輝隆（文科省・科学技術政策研）……………385	2G09 研究開発投資の複雑性 ○谷澤審哉（東工大経営システム工学），渡辺千仞（東工大社会理工学）……………417

11:30

H会場 (3階W934)	I会場 (3階W935)	J会場 (3階W936)	
2H06 討論	2I06 Innovative capability in ICT firms in China and Japan focusing on the effects of the institutional systems ○高 昂, 渡辺千仞 (東工 大社会理工学) ……481	2J06 Regional Industrial Clusters, Output Productivity Growth Convergence and Technological Distance: The Case of Japan's Manufacturing Sector ○Carlos Carvajal, 渡辺千 仞 (東工大社会理工学) ……………521	10:15

10:30

一般講演 (ホットイシュー) 科学技術基本計画のインパ クトと次のステップ③ 座長 藤井章博	一般講演 人材問題 座長 調 麻佐志	一般講演 イノベーションをめぐる 諸問題① 座長 菊池純一	
2H07 シナリオ作成を中心とする 科学技術領域の将来像探索 手法 ○奥和田久美 (文科省・科 学技術政策研), 佐脇政孝 (未来工研), 桑原輝隆 (文科省・科学技術政策 研) ……445	2I07 NT・IT・BT等先端技術分 野の知的人材育成の課題 ○勝田正文, 森 康晃 (早 大) ……485	2J07 R&Dマネジメントリテラ シーに関する基本問題につ いて ○山崎宏之 (ルネサステク ノロジ/日本技術イノベー ション振興協会), 松原健 夫 (立命館大/日本技術イ ノベーション振興協会), 大槻真一 (阪南大/日本技 術イノベーション振興協 会) ……525	10:45
2H08 地域活性化へ向けての大学 法人 ○高津義典 (香川大工学) ……………449	2I08 わが国知識労働者の分布状 況と知識創造の場としての 都市に関する一考察 ○小森正彦 (日本経済研) ……………489	2J08 大型計算機利用への課金制 度導入の影響について ○倉田健児 (経産省) ……………529	11:00
2H09 科学技術振興機構における 研究開発戦略立案機能の強 化 ○吉田秀紀, 中西 章, 臼 井 勲, 生駒俊明 (科学技 術振興機構) ……453	2I09 高齢化・人口減少社会にお けるシニア研究者・開発技 術者に望まれる役割 ○高柳誠一 (東芝), 小林 俊哉 (北陸先端科学技術大 学院大) ……493	2J09 ネットコミュニティを利用 したイノベーションモデル の提案 ○松尾慎太郎, 亀岡秋男, 井川康夫 (北陸先端科学技 術大学院大) ……533	11:15

11:30

10月16日（土） 11:30～12:00

	E会場（3階W931）	F会場（3階W932）	G会場（3階W933）
11:30	2E10 研究開発型NPOにおけるウェアラブルコンピューティング分野のイノベーション促進、及び産業化推進に向けた組織マネジメント 中谷光博（産総研），○橋本昌隆（ウェアラブルコンピュータ研究開発機構） ……………353	2F10 討論	2G10 サービス経済下における投資する側される側—認知度と市場占有における事業支援の共進的効果— ○満田深雪，渡辺千仞（東工大社会理工学） ……421
11:45	2E11 Webからの研究者ネットワーク抽出と研究者検索システム ○松尾 豊（産総研），浅田洋平，森純一郎（東大），石黒 周（研究開発型NPO振興機構），松原仁（はこだて未来大），橋田浩一（産総研） ……357		2G11 討論

12:00

10月16日（土） 12:00～12:45

	M会場（2階多目的ホール）
12:00	総 会（終了後休憩）

10月16日（土） 13:30～14:30

	M会場（2階多目的ホール）
13:30	特別講演 司会 平 澤 冷 先端技術と国際環境に関する日米会合の経過について 岡 村 總 吾 （東京電機大学名誉学長，本学会会長） ……………545

H会場（3階W934）	I会場（3階W935）	J会場（3階W936）	
2H10 欧米中および日本の研究開発戦略の形成のメカニズムの国際比較 ○福田佳也乃，大矢 克，永井智哉，中山智弘，生駒俊明（科学技術振興機構）……………457	2I10 NPO法人による専門職大学院設立のための研究 ○宮城 健，吉田 匡，高橋 修，杉八合勲，新城榮一（東北大工学）……………497	2J10 半導体デバイス業界における技術的ニッチと技術進化 ○貴志奈央子（東大経済学）……………537	11:30
2H11 討論	2I11 日本の研究開発専門職のキャリア志向性の再考 ○月岡 亮（リクルートワークス研），○田路則子，藤井 博（明星大情報学），藤村修三（一橋大イノベーション研）……………499	2J11 製品アーキテクチャの階層性とインテグリティ：日米の携帯電話端末開発の事例から ○安本雅典（信州大／東大）……………541	11:45
			12:00

10月16日（土）14:30～15:45

14:30 休憩

	E会場（3階W931）	F会場（3階W932）	G会場（3階W933）
	一般講演 標準化① 座長 小川 紘一	一般講演（ホットイシュー） 科学技術システムからリサーチ・イノベーション・システムへ① 座長 渡辺 千 侃	一般講演（ホットイシュー） コア・コンピタンス強化とアウトソーシング・アライアンス① 座長 安部 忠彦
14:45	2E12 事業戦略に組み込まれた標準化活動を推進する基準認証政策について ○横田 真，藤代尚武，吉川 治（経産省）……551	2F12 科学技術政策における「理系問題」 ○渡部俊也（東大先端研）……598	
15:00	2E13 標準化の経済性評価に向けた政策的取り組み—産業政策上の要請と評価の枠組— ○後藤芳一，吉川 治（経産省），橋本 伸（富士通），関根重幸（産総研），京極政宏，垣田行雄（日本システム開発研）……555	2F13 Agenda for Technology Management caused by Shifting Innovation Trajectories in Research Innovation Systems ○Kumiko Miyazaki（Tokyo Institute of Technology），Nageswaran Kumaresan（IBM Business Consulting Services）……602	2G13 A Proposal of Outsource Alliance Model for Innovation ○Yutaka Kuwahara（GVIN）……630
15:15	2E14 標準研究の課題—競争との関連で— ○土井教之（関西学院大経済学）……559	2F14 製品開発における技術者マーケティングの有効性 ○岩間 仁，近藤正幸（横国大）……606	2G14 Roadmapping — a Promising Practice for Developing Core Competence through Collective Learning ○Lei Wang, Akio Kameoka, Yasuo Ikawa, Meng Li（Japan Advanced Institute of Science and Technology）……634
15:30	2E15 産総研における標準化への取り組み—研究開発を業務とする行政組織として ○関根重幸（産総研），京極政宏（日本システム開発研）……563	2F15 技術経営における最適化手法を用いた新事業性評価システムに関する研究 ○杉谷宗彦（大阪大工学／現ニプロ），佐藤了平，岩田剛治（大阪大先端科学イノベーションセンタ）……610	2G15 ランドスケープ理論を用いた航空機産業のアライアンス分析 ○菅沼 成正，小林俊哉，中森義輝（北陸先端科学技術大学院大）……638

15:45

14:30

H会場 (3階W934)	I会場 (3階W935)	J会場 (3階W936)
一般講演 公的研究機関	一般講演 企業・産業の動態	一般講演 イノベーションをめぐる 諸問題②
座長 中村吉明	座長 佐脇政孝	座長 大崎 寿
2H12 産業競争力強化を使命とするEU諸国の公的研究機関と産総研における企業との連携 ○大沢吉直, 近藤正幸 (横国大)661	2I12 ヒューレット・パッカートの動態的拡大ビジネスモデル ○松本清文 (キヤノン)706	2J12 強化すべきイノベーションの種類選択とMOT・日本の経営の分岐点—量的拡大・改善と質的強化・技術創造— ○斎藤一雄 (カネカ・クリエィティブ)750
2H13 電子技術総合研究所計測標準関連部門におけるミッション・クリープ ○詫間直樹 (東工大社会理工学)665	2I13 JATES「ビジネスモデル設計」プレ講座を総括する ○門 正之 (東京ガス), 佐久間啓 (日本電気), 平林裕治 (清水建設), 阿部仁志 (沖電気)710	2J13 技術開発の加速要因に関する研究 ○鎌倉修司 (デジジョン・サイエンス・インスティテュート), 石塚隆男, 西村康一 (亜細亜大経営学)754
2H14 大学からみた産業技術総合研究所との連携に関する意識調査結果について ○大熊謙治 (日本システム開発研), 関根重幸 (産総研)666	2I14 ビジネスモデル設計論を適用した技術取引市場モデル ○平林裕治 (清水建設), 佐久間啓 (日本電気), 門正之 (東京ガス), 阿部仁志 (沖電気)714	2J14 ラディカル・イノベーションのコンセプト創出のための実践的モデルの提案 ○難波正憲 (立命館アジア太平洋大)758
2H15 産総研におけるアウトカム事例調査について ○大井健太, 関根重幸 (産総研), 石川 健, 岡田光浩, 渋谷往男, 保坂孝信 (三菱総研)670	2I15 日本企業におけるグローバルR&Dネットワーク構造に関する研究 ○安田英土 (江戸川大社会学)718	2J15 ファインセラミックス構造材料における技術のスピルオーバーについての実証分析 ○大村 昭, 渡辺千仞 (東工大社会理工学)759

14:45

15:00

15:15

15:30

15:45

10月16日（土）15:45～17:00

	E会場（3階W931）	F会場（3階W932）	G会場（3階W933）
15:45	2E16 国際経営戦略と標準化 ○長谷川信次（早大社会科学）……………567	2F16 産学連携支援制度の活用状況 中山保夫（文科省・科学技術政策研），○細野光章（文科省・科学技術政策研／東工大），齋藤芳子（文科省・科学技術政策研／産総研），福川信也（文科省・科学技術政策研／日本学術振興会），近藤正幸（文科省・科学技術政策研／横国大）……………614	2G16 製薬企業の協創マネジメントの提案 ○高橋義仁（早大アジア太平洋研）……………642
16:00	2E17 国際標準化活動に対する企業の姿勢 ○山田 肇，中北 徹（東洋大），田中辰雄（慶應義塾大）……………570	2F17 討論	2G17 討論

16:15 休憩

	一般講演 標準化② 座長 山田 肇	一般講演（ホットイシュー） 科学技術システムからリサーチ・イノベーション・システムへ② 座長 鈴木 潤	一般講演（ホットイシュー） コア・コンピタンス強化とアウトソーシング・アライアンス② 座長 佐藤 秀治
16:30	2E18 光ディスクの標準化戦略と日本型技術システムの再考 ○小川紘一（東大ものづくり経営研）……………574	2F18 生命科学の事業化媒体としての大学発バイオベンチャーの創出について：北海道バイオクラスターの事例を基に ○藤原孝男（豊橋技術科学大）……………618	2G18 シンガポール発日本のバイオ・ベンチャー—海外研究機関とのアライアンスにより短期集中的な研究開発・事業化を目指す— ○新藤和政（多摩大経営情報学）……………646
16:45	2E19 ホームネットワークに見る国際標準化戦略 ○山本和幸（松下電工）……………578	2F19 市場から課題設定された技術開発—Chain Liked Model と Linear Model の総合化— ○吉川智教（早大アジア太平洋研）……………622	2G19 コア・コンピタンスと「企業の境界」—日本のプラント・エンジニアリング産業の事例からの検討— ○小松原隆（日本システム開発研）……………650

17:00

H会場 (3階W934)	I会場 (3階W935)	J会場 (3階W936)	
2H16 特許分析に基づくアウトカム追跡調査—骨補填材の事例 ○米沢洋和, 大熊謙治 (日本システム開発研), 大井健太, 関根重幸 (産総研) 674	2I16 日本企業における国際化開始時期に関する考察 ○吉田 匡 (東北大工学) 722	2J16 ERPの自己増殖機能に触発された共鳴的二重スパイラル軌道 ○保々雅世 (マイクロソフト), 渡辺千仞 (東工大社会理工学) 763	15:45
2H17 特許分析に基づくアウトカム追跡調査—血圧降下剤の事例 ○関根重幸, 大井健太 (産総研), 米沢洋和, 大熊謙治 (日本システム開発研) 678	2I17 イノベーション競争が支配的な産業における産業動態モデル分析 ○勝本雅和 (京都工芸繊維大) 726	2J17 日本市場における携帯電話と固定電話との代替・競争効果と普及プロセス ○陳 昭蓉, 渡辺千仞 (東工大社会理工学) 767	16:00

16:15

一般講演 知識と文化のマネジメント	一般講演 新技術の動向	一般講演 技術戦略と事業戦略	
座長 松本清文	座長 勝本雅和	座長 宗澤拓郎	
2H18 企業の社会的志向がもたらす協働・信頼の確立と企業成長の関連性 ○篠田英実, 高山 誠 (新潟大) 682	2I18 特許データからみた燃料電池技術の開発動向について ○木村浩二, 菅沼成生, 小林俊哉, 中森義輝 (北陸先端科学技術大学院大) 730	2J18 組織能力としてのコア技術形成能力 ○齋藤富士郎 (多摩大) 771	16:30
2H19 知識科学に基づく科学技術の創造と実践の試み—北陸先端科学技術大学院大学における事例 ○小林俊哉, 中森義輝 (北陸先端科学技術大学院大) 686	2I19 燃料電池開発の技術ロードマッピング ○閻 潔, 三宅幹夫, 小林俊哉, 中森義輝 (北陸先端科学技術大学院大) ... 734	2J19 次世代MOTの戦略目標: “ジャストインタイム・イノベーション” への挑戦—戦略ロードマップ/ロードマッピングに関する世界の状況と日本の課題— ○亀岡秋男 (北陸先端科学技術大学院大) 775	16:45

17:00

10月16日（土） 17:00～18:00

	E会場（3階W931）	F会場（3階W932）	G会場（3階W933）
17:00	2E20 企業戦略を具現化する戦略ツールとしての国際標準化活動—圧力容器の事例— ○岩永明男，芦田 暁，吉川 治，横田 真（経産省）……………582	2F20 我が国におけるナショナル・イノベーション・システムに関する一考察 ○竹間清文，亀岡秋男（北陸先端科学技術大学院大）……………626	2G20 事業戦略と人事制度の革新 ○清家彰敏（富山大／財務省），馬 淑華（中国政府 國務院／東大）……………654
17:15	2E21 デジタル標準化における戦略的提案について ○吉川 治（経産省）……………586	2F21 討論	2G21 「包括連携」を進める企業の大学との連携戦略 ○西尾好司（富士通総研），長谷川英一，外島誠司（経産省）……………657
17:30	2E22 標準化の経済性分析のための枠組みの整理—企業経営と標準化効果の基本的な関係— ○京極政宏，垣田行雄（日本システム開発研），橋本伸（富士通），関根重幸（産総研），吉川 治，後藤芳一（経産省）……………590		2G22 討論
17:45	2E23 標準化の経済効果 依田高典（京大経済学）， ○木下 信（同志社大経済学），京極政宏（日本システム開発研）……………594		
18:00			

H会場 (3階W934)	I会場 (3階W935)	J会場 (3階W936)	
2H20 地域における知識科学に基づく産学連携コーディネート実践の現状 ○立瀬剛志, 小林俊哉 (北陸先端科学技術大学院大)690	2I20 バイオベンチャーの研究開発マネジメントステージゲートモデルを用いてー ○新藤和政 (多摩大経営情報学)738	2J20 大企業におけるビジネス機会の特定 (Opportunity recognition) ○本荘修二, 大江 建 (早大)779	17:00
2H21 Developing Knowledge Management System in Academia—A Survey-based Study in Research University ○Jing TIAN, 小林俊哉, 中森義輝 (北陸先端科学技術大学院大)694	2I21 ナノテク政策とそれが関連組織に及ぼした影響—バーチャル型研究体制— ○岡村直子, 丹羽富士雄 (政策研究大学院大)742	2J21 技術開発戦略におけるコンセプト・イン・イノベーション体系の新展開 ○旭岡勝義 (社会インフラ研究センター)783	17:15
2H22 気象情報ビジネスにおけるナレッジ・マネジメント ○平松章男, 近藤修司, 亀岡秋男, 井川康夫 (北陸先端科学技術大学院大)698	2I22 日米EUにおけるナノテクノロジー推進戦略の比較分析 ○岡村直子, 丹羽富士雄 (政策研究大学院大)746	2J22 サービス経済下における技術経営の潜在的要素素地—事業成功に至る構造モデルとの対比— ○満田深雪, 渡辺千仞 (東工大社会理工学)787	17:30
2H23 強い企業文化の構築—日本語・文化からの脱却— ○鶴岡洋幸, 亀岡秋男, 近藤修司 (北陸先端科学技術大学院大)702			17:45
			18:00